

シルバー 安全だより



安全・適正就業委員長
河野政和

暑い中の作業、本当にご苦労様です。何時も思う事は体調管理の事です。作業にかかる夢中になりますが、特にこの時期は、熱中症にならないよう注意しましょう。水分補給を充分にし、休息を取り作業する事が無事故に繋がると思います。

年頭に皆で誓った安全就業で「事故0」を目指す心算でしたが、不幸にも物損事故3件、傷害事故1件が発生しており、残念です。事故究明をしっかりと事故絶滅に務めましょう。

会員一人ひとりが、作業に対する安全対策の基本を守って作業を行うように心掛けてください。

年間スローガンにありますように...

- ①自己管理の徹底で事故予防しよう
- ②チームワークで明るく楽しく安全作業
- ③仕事にかかる真剣勝負『だろう・これ位』の油断なく

これからまだまだ暑さが厳しくなりますが、体調管理には充分留意し、会員が一丸となり、年間スローガンを忘れずこの夏を乗り切りましょう。

= 安全意識を高めましょう =

シルバー事業において最も重要なことは、会員の皆様が「楽しく・明るく・安全・安心」して働くことであり、今回のシルバー安全だより第51号を契機に会員一人ひとりが安全に対する意識を高め、ゼロ災害に向けて一丸となって取り組みましょう。

（安全の確認）

- ①誰がするのか?…就業の当事者、すなわち会員自身です。
- ②就業中の事故は、ほとんどが今までに発生したことのあるもので、言い換れば防止することが可能な在来型のものです。
- ③しかし、同じ事故が繰り返されているのは、災害要因が何ら反省もなく放置されているのが原因ではないでしょうか?

確認は確実にしなければなりませんが、人間には見落とし、錯覚、記憶違い、物忘れなどもあります。これらをカバーするため、次の事項を実施しましょう。

1. 相互確認「お互いに注意し合う」

不安全な行動を見つけたら、すかさず注意する。注意を受けたら直ちに受け入れそれを直す。これは会員相互の人間関係に依存する部分が大きいので、リーダーが率先して実施することが必要です。

2. 特別の自己確認

自分で自分に呼び掛け不安全行動が生じないようにする。

①指差呼称

行動する方向を指で示し、その行動を声に出して耳で確認する。

人間の注意力には限度があり、全ての事柄を正確に知覚し、正しく判断して行動することができないこともあります。しばしば感覚にひずみを起こし、錯覚を起こすからです。しかし、指差呼称を行うことにより、この錯覚現象に気付くことも可能です。

②30秒運動の実施

行動する前に30秒間、それに必要な安全措置を確認し、それから行動に移す。「何のためにやるのか」「その行動によってどんな現象が起こるのか」を考える。

会員一人ひとりが自ら安全について何かをやろうという気持ちのもとに、問題意識をもって作業環境や方法等をよく観察し、そこから見えてくる問題点の解決に積極的に取り組んでいきましょう。

グループ内で、当面の問題点を話し合った結果について、グループとしての行動目標を定め、全員でそれを達成する。

それらを通じてさらにグループ内のチームワークを強めて下さい。

第51号

平成27年8月1日

公益社団法人
日向市シルバー人材センター
安全・適正就業委員会

安全パトロール 4/2(木)・5/1(金)・6/2(火)・7/2(木)実施する



安全就業推進員
大田 寛



体調は万全ですか？



水分補給はこまめに！しっかりと！

作業前のチェック表

- 体調は万全ですか
- 服装はきちんとっていますか
- ヘルメットをかぶり、あご紐を結んでいますか
- 安全帯を用意してありますか
- 道具は揃っていますか
- 器具・道具の点検は大丈夫ですか
- 脚立・梯子に傷やゆがみはありませんか
- 切り枝が落ちるところに車などありませんか
- 音が出る機械を使用する場合、ご近所にも知らせていますか
- 作業現場を回り、蜂・茶毒蛾、その他危険なものがいるか確認し、対処しましたか

さあ、準備体操で体をほぐしましょう！

自転車は『車』！ルールを守り、身も守ろう！！



委員
知識 英明

安全・適正就業委員会では、毎月、就業場所へのパトロールを実施しています。皆さんのが事故なく安全で楽しく就業できることを願って巡回しています。巡回時はよろしくお願ひします。パトロール後には毎回「安全パトロール便」を発行していますので、安全就業に役立てて下さい。

又、安全・適正就業研修会（剪定・草刈班）を4月22日（水）に実施しました。

内容は事故事例の原因、対策及びミーティングの重要性、作業前後のチェックの徹底を話し合いました。

就業時のミーティングについて

チェック表などを活用しながら作業の前後、休憩後の作業再開時にミーティングを行い、保護具の着用や体調、作業内容の確認を行い事故・作業内容の間違い防止に注意しましょう。

就業現場についたら

- お互いに元気よく声を掛け合いましょう
- 準備体操をして体をほぐしましょう
- 共同作業の場合は、目標や注意事項をお互いに確認しましょう
- 作業現場の安全を確認しましょう
- 使用する道具や器具を点検しましょう
- 作業に必要な保護具（安全帽・安全帯など）を着用しましょう

作業後のチェック表

- 発注者に説明し、確認をしていただきましたか
- 道具の忘れ物はないですか
- きれいに片付いていますか

お疲れ様でした。気をつけて帰宅しましょう！
しっかりと睡眠をとり、明日に疲れを残さないようにしましょう！

安全標語 川柳

お盆休みに考えてどしどし応募してね！！
たくさんのご応募楽しみにお待ちしております！



桜の木の下で安全3則の唱和



みなさんイイ笑顔！

それいけ!!
シルバーバン

